

令和7年度 日高町立内原小学校スクールプラン

- 日本国憲法
- 教育基本法・学校教育法
- 学習指導要領
- 和歌山県教育基本方針
- 日高町教育基本方針

保護者・地域との連携

○保護者や地域の願いに応え、積極的に学校情報を発信し、学校評価を活かして開かれた学校づくりを目指す

【学 校 教 育 目 標】

かしこく やさしく たくましく



【めざす児童像】

- ・話を聞く子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子
- ・考える子
- ・あいさつする子
- ・しっかり食べる子
- ・発表する子
- ・いのちを大切にする子
- ・あきらめない子

前年度の学校評価

- 児童が楽しく学校生活を送っている
- 目標が概ね達成できていると考える
- 各種学力調査の課題分析から、児童個々に応じた指導を充実させたい。
- 地域での体験学習が充実している

児童の実態

- 児童数が横ばい傾向にある
- 明るく活発で、素直な児童が多い
- 学習面で読解力・表現力に課題がある
- 家庭学習の定着率がやや低い
- スマホ所持率、SNS利用頻度が高まる傾向にある

重点目標

【確かな学力】

- 基礎・基本の定着
- 思考力・判断力・表現力の育成
- 個に応じた指導の充実
- 家庭学習の習慣化

【豊かな心】

- いじめの未然防止
- 仲間づくりの推進
- 楽しい学校づくりの推進
- 道徳・人権教育の充実

【健やかな体】

- 基本的生活習慣の確立
- 体力向上の推進
- 健康・安全教育の充実
- 危機回避能力の育成

【地域とともに】

- 家庭・地域への情報発信
- 家庭・地域からの信頼感の醸成
- 保幼小・町内各校との連携
- 地域資源の活用

具体的取組

- ・授業づくり基礎・基本3か条の授業実践
- ・基礎学力及び語彙力の向上の取組強化
- ・文章を正確に読み取り、自分の考えを適切に書く力を身につける授業や取組の推進
- ・主体的・対話的で深い学びの授業の推進
- ・個に応じた課題別学習や補充学習の実施
- ・手引き配付と自主学習により家庭学習の習慣化の推進

- ・いじめアンケートやQ-Uテストによるいじめの早期発見
- ・情報モラルについて学ぶ機会を設定
- ・学校行事や縦割り班活動による仲間づくりの推進
- ・「笑顔・挨拶・元気・やる気」をスローガンにした楽しい学校づくりの推進
- ・教科書と「心のとびら」を活用した道徳授業の充実

- ・早寝・早起き・朝ご飯の推奨
- ・外遊びの推奨と県チャレンジランキングへの積極的参加
- ・感染症や熱中症に対する予防
- ・自転車用ヘルメット着用の奨励
- ・サイン＋サンクス運動の奨励
- ・地震・津波・火災・不審者に対する対応及び避難訓練や交通安全教室の計画的実施
- ・スマホ・SNS等の安全な利用の指導

- ・学校だよりや学年・学級通信等による学校情報の発信
- ・学校行事などの積極的公開
- ・職員の接遇向上による学校に対する親近感の向上
- ・保幼小・町内各校との情報交換・交流の推進
- ・ゲストティーチャーや地域ボランティアの積極的活用

指標

- 県学習到達度調査で読む領域、書く領域で県平均を上回る
- 無解答率が県平均を下回る
- 授業がわかる(児童90%)
- 家庭学習の習慣が身に付いている(保護者80%)

- いじめアンケート年間3回実施
- 学校が楽しいと感じる(児童95%)
- いじめ解消率100%
- 「笑顔・挨拶・元気・やる気」の率先垂範(職員100%)
- あいさつができています(児童90%)

- 朝ご飯を食べた(児童100%)
- 自転車用ヘルメット着用率(児童90%)
- 防災・安全の指導ができています(保護者95%)

- 学校の様子を伝えている(保護者95%)
- 保護者や地域との連携を図っている(保護者90%)
- 内原小は信頼できる(保護者95%)